



主催：数電機連携プログラム推進室

数理科学的発想と工学的発想を兼ね備えた
理工横断型人材育成をめざして

第8回

数電機キャリアパスセミナー

開催日： 2010年7月21日（水曜日）

開催時間： 16:30-17:30

（17:30-18:30 懇談会・討論会）

開催場所：首都大学東京12号館106教室

講師：石井 恵三 氏（株式会社くいんと）

講演題目：「計算力学／CAEの夢を追い続けて」

講演概要

大学で電子工学を専攻し3年の時（1968年）にコンピュータに出会い、「任意のBasisを用いた高速フーリエ変換法」を研究したのがきっかけで、日本情報サービス（現、日本総合研究所）に1期生として入社した。

そこで、有限要素法（FEM）に興味を持ち、40年間この分野で仕事をしている。圧倒的に海外勢優位のCAEソフトウェアの現状に満足できず、1985年に小さなベンチャー企業をおこし、自社で開発した構造最適化などのソフトウェアの販売・コンサルティングなどでビジネスを行っている。

このビジネスはバックグラウンドとして、機械・電気・数理などの知識が要求され、かつ海外との熾烈な競争に常時晒される厳しいものである。

ユニークなソフトウェアをどのように企画・開発し、小さな組織で戦って来たかを、弊社の代表的なソフトウェアである構造最適化の概要とともに紹介する。

主催：数電機連携プログラム推進室

（首都大学東京・理工学研究科、

数理情報科学専攻・電気電子工学専攻・機械工学専攻）

192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

問い合わせ先：数電機連携プログラム推進室

Tel:042 (677) 2466 内線(3158) （担当：酒井） E-mail: sakai-t@tmu.ac.jp